に斬りまく

3

人の生命財産は

(-)

黃梅興旅長戰死

いて十四日戦死した「上海十七日發國通」支那側調査によれば、第八

南京

海總領事館前方

2面に撃もこんだ、月丁盛んに砲撃中である【上海十七日愛國通】十七日午前七時十分與北停車場方面の敵の砲兵陣地から虹

5

(日 曜

雷

水)

退却したものなり、なほ十七日朝はわが軍の增援除續々到着せり、十七日朝來間歇的に射撃す夜來漢口へ退却したが、右は途中の飛行場をわが軍に破壞されたため着陸塲を求めて同方面へ

[上海十七日發國通] 十七日午前九時海軍武官室發表=

上海に飛來せる敵飛行機部隊は十

六日

員を動員し

相、山本文官、豐田軍務局長に額合せをなした、有終會から會長竹下大將以下六百餘名高軍現役首腦部側から米内海

る敵彈は北停車場附近に残存せる敵軍よりのものとみられる

七日拂曉猛烈な砲撃を開始、

轟々たる砲撃は黄浦江を壓してゐる、

時に午前五時二十分

日發園通」

停車場方面の殘敵

七 十月 被 電行 話所 印編發 刷解行 人人人

> 介勇忠 〇五社

湾汽船唐山丸で香港に計場げ 留邦人 は十六 日午 後七 時日

H

全部引揚ぐ 事館員 にて濟南經由青島

各引揚げ領事は変々左の如く 市各地領事館員引揚げに闘し 東慶、電昌、長沙、郷州、沙

後の残留者百七十名は今朝五 時總領事館において屋上高く ひるがへる図族引きおろし式 に参列、君ケ代齊唱の上一同 涙を否んで午前七時特別列車 で濟南設青島に向つた、同列 車には途中博山、溜川の百八 十名、張店の三十六名が乗車 する筈、これで膠漬指線には 七日發國通上濟南最

各地領

設國通] 漢口、 濟南最後の

する等、これで膠漬冶線にはする等、これで膠漬

香港へ引揚ぐ 種に上海の全層

列し、機関種に衛花御教では、更に一間を取りはずし、更に一間を取りはずし、更に一間をあるを解除しに強の上さる雨を確して漢口上であるを解除しばる。

青島に向ふ

たのていきなりきいた。 つてゐた。 んな工場がひけてから、め 『まだ、だれかどくるんだら

高參事官

を幾度か繰返して午後一時意 領軒男裡に散會した

南京發青島に向ふ

ろがごこであるかは、はつき 物田が自分をつれてきたさこ 秀夫も順ののろい男ではな わかつた 車を止めて(二)

篠田が社會主義者であるこ こ、なにかそのための仕事を してゐるらしいこさは、日覧 のそぶりや、よんでゐる本や の集會なのだなさ見當がつい してゐた。

これは事務所かへりをその

(禁上演) 白克 40

畵名

ヨン週

間

房雄 使 眞里 作

週

北支ニュ

1 3

日

R

0

かへば、み 思ってゐた秀夫には。 きたり、さつばりし じうたんの上に、みんな車座 るた秀夫には、思ひが への著物をきてゐるご つまり労働者さ 9_H 2 0_H 2

F

X 作

普通料金四○錢

追

2

ラジオショート

覽

服の少年工もあた。中にはま

P

特

北支ニュー

ス

くるないが、 といい、関係ちやの、美人では、一人といい、関係ちやの、美人では、背のひ

日

P

m

普通料金四○錢

大

七八人くる

6....2 7

パラマウ

第

週

北支報

2

1

ス

2

II

か

0

女

王

普通料金四〇錢

ALI

事

中

ス

品品

ラジオショー

五日間に決定した「東京國通至急報」特別議會は來る九月三日召集會期は 事變特別議會 引揚 九月二 無事青島 會期は い到着 一日召集 五日間と決定

告された、十二 上海と水陸空の三路を断た 刻も顕微を許され 店質屋濱構

に重氣いよいよあがつたわが、東京國面」海の荒雪の殊職 とることに衆国一

海軍全樞軸

水交社に額合

水面に機械水雷を敷設し爆破せしめたゝめ總領事館のガラス窓は全部破壞された、附近碇泊中「東京國通」十六日夜岡本上海總領事より外務省に達した公電によれば、支那側は總領事館前の

艦

に損害な

学録へ残された

の軍艦〇〇を目標としたもの」

であるが

〇〇には何等の損害なし

訪問し居留外人の生命財産は責任をも

責任を以て保護 〇〇部職長は十六日各國大使 ○○部隊長聲明

中支一帯であらう 中支一帯であらう

南京の反省求めるなどより その改橋覆減へ進めと、有士 南京政府解消聯盟が出来たわ政黨解消聯盟は解消したが めと、有志 が、この部屋は、

の次には首都を移轉する間

ださしたら、普通むさくるしいでしたら、普通なんだい?

かんじたこさのない。ひきし を、ほかの集まりでは一度も も、ほかの集まりでは一度も

眼をかぶやかせて、なにかし

宿の二階にちがひないはづだい長屋のすみつこか、素人下

まつた空気がみなぎつてゐる

『だいたい集まったな』

さ、一人がいひだした。

その日

れないこさはなかつた。

ろこばしい 期待も、かんぜら 世界につれこまれたもののよ

った。 秀夫はたづねた。 そんなこさはきかなくても やがてでかり 『古川君、はじめようじやな

である。 にお茶をもらつてきてくれよ にお茶をもらつてきてくれよ くすわりなほしながら 古川でよばれた篠田は大き か

大きな土骸に茶わんを上ばか

界||条通士

電(三)

三四四四番

服の上に、乳色の外套をきて あぐらをかいて、ちいちやな みんなそれでの場所に、

さ思ふさ、急に不安がこみあ はたして秘密な製食だつた

娘

むねができつきはじめ

あた。

豐 屋 日 劇

各週 間 發賣代理店 共通券發賣 Ξ 中

百 貨 店

\$L 13 (a) 二人五七 銀四 柳川 吉 牧場







にある戸敷 ガ戸、人口百三名の部落で、加藤同所長は防疫員四名を現地に急行せ、名は死亡した盲保健司に報告があつた、該部落は京白沿線龍泉站南方廿瀦里の地 めたが、初發の患者宅には斃鼠が發見されてをり保留鼠から傳播したものと見ら より京白線安置縣楡樹保乃隱召 部落は八月五日以來ペスト患者八名發生し、内六

國へ無口の凱旋の途につた数の見送りをうけて淋しく故意以下全社員、一般市民多

傷病兵

七十の高齢者や妙齢の女性

陸軍當局熱誠に感激

職者十一名が連書血判して出 京市温の川の蔵前實君(一八 京中温の川の蔵前實君(一八

「百名突破

新京に到着

從軍志願者

、十七日午前十時ご 祭署を督嗣して犯人 都警察廳では所轄寛

をされたき旨警告した

二日午後四時十分ごろ新京羽

入氏 (海鐵) 同八氏 (海鐵) 同

日本橋茶房が第二条房を

(出前も迅速に)

養護學級

王を脅迫、懐中から四十個入 寛を通行中、日鮮滿人各一名 寛を通行中、日鮮滿人各一名

熊岳城に向ふ

麻薬斷禁に關する備へ

轉向者を善導す

先づ解消するに至ったので下安定をみて敵騒動の危惧も一

日より解除されたが右に関し

領地區司令部で

れてる。 置火管制は十六

敏速果敢な行動により

株民十一名がハルビン經由 ・ハルから到意、同日午前 ・ハルから到意、同日午前 ・ハルがら到意、同日午前

(東京國通) 暴展支那軍膺懲 の際は從軍志願となつて現れ がに陸軍省には男三百五十名 がに陸軍省には男三百五十名 がに、 が、その中には血書 を認めたものも多く男は数十 を認めたものも多く男は数十

雲急を告げた北支に皇軍の 燈火管制解除 奉天地區の

の 人會館に於て打合せ會顧を開 の 人會館に於て打合せ會顧を開

する とともに管下住民に對し日念謀談の形式でこの旨競表

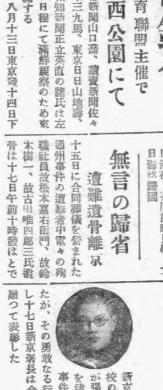
何時如何なる狀態の變化にも

陸上競技合同

練習記錄會

六種目を体育聯閉主催で

廿日西公園にて



京署長は金一封を

岩間氏

一千五百七十二圓五十錢の

白圓は駐満海軍部

氏金百圓とあるは金千圓の誤

に五十圓献金

午迄 ・ 締切期日 七月二十日正 たるとを間はず たるとを間はず

社員に新衣裳

蒲鐵三年來の懸案解決し

三千米、六十米高障害三千米、六十米高障害

入月二十日午後四

の日程にて補鮮観察のため來れ三九馬、東京日日山地湾、木三九馬、東京日日山地湾、

宇催大滿州帝國體育聯盟

新京北二條通り岩間商會主岩 間甲斐之助氏より本社に寄託 護のうち金百圓は十七日駐講 海軍部を經で海軍恤兵金とし て献金手續をとつたが海軍部 献金訂正 十七日朝刊岩

俱樂部中外商業伊蘇好道、

満鮮視察に 東京記者連

来る十月一日から制服を着用ご三年來の慰案であつた補織女」

種で洋服型は丸袖の袖口はゴ る は同様ゴム入りになつてる することとなつた、同制服は ムで閉ぢ、釉服型は長袖で袖

日から制定服

寄託の項中筆頭岩間甲斐之助間商會關係者一同學つて献金

遺味の上街

學術協會大

講演プ

ログラム決定

將工學轉士

部長農學博士佐藤寛二、三の考察」東大

夫氏を亡ひ、十七日忌明に際過才吉氏は去月十五日最男敵 五拾圓を献金した 五拾圓を献金した

一、「司會」昭和製鋼所証一、「司會」昭和製鋼所証一、「司會」昭和製鋼所証一、「特殊鋼について」東大教授、海軍造験少勝、大名響教長選舉博士古川晴十氏

日本學術の音等十三回大會は 來る八月廿三日岐順を擬出し た大連、撫順、鞍山、奉天、 新京の順で開慢されるが、放 登講演及び公開講演の各プロ

▲入月廿八日(新京) 一、「電路遮断器の話」九 州帝大總長工學博士荒川 文六氏 一、「日本學術協會第十三 一、「日本學術協會第十三

▲ 八月二十四日(於大連協和 會館) 一、「司會」日本學術協會 副會長滿洲技術協會長貝 源識吾氏 一、「金鑛床に就て」東大 教授理學博士加藤武夫氏

事八八氏家事 校月廿五日 日司

日(於鞍山富士小

省軍需局長海軍中將

学術協會々長武都六二本學術協會第十三

公別講演の部

『長、東京帝大工學部 「司會」日本學術協會

商業生、 强奪犯人を逮捕して

日署長が表彰

▲ 國防婦人會支部忠靈塔清掃 午前九時 年後三時三十分、南縣行場 年後三時三十分、南縣行場 す(十八日)

○歌謡曲(東京)近衛八郎外)「藤柳美▲八・○○俚謠「設「藤柳美▲八・○○俚謠「設」、「藤柳美▲八・○○俚謠「設」、「藤柳美▲八・○○四」、「藤柳美▲八・○○四」、「藤柳美▲八・○○四」、「藤柳美▲八・○○四話「設」、「藤柳美▲八・○○四話「設」、「東京) 持田彌之助係の軍

介廣仲

市公署にては今回市政の擴張自総関を書方念の上市公署人自総関を書方念の上市公署人自総関を書方念の上市公署人事股へ出頭され度しと、尚採用係件は高女卒業にして正規の機成所を卒へ經驗を有する 外務省條約局長三谷艦信氏は 端州視察の途次二十二日大連 より來京兩三日滞在の豫定で 前後の由 市公署で 收は六十四

新京新發路二〇七 庭造ご盆栽 負貸盆裁園盛一切 開之助 (全) 四十五 (本) 関 (本) 関 (本) 関

自T二町祝

出張所 華 天 城 内 東 離 門 外 管理係(二))一八八二。一七二四

ルールー本突出付 三十五銭 一ルー本突出付 三十五銭 おちつきのある 利用の程願ます 待ちして居ります

經

路

五

御商談に又は御家族樣に しづかな室を作りました

島富子

話②五二五八

豊ルビオ州風四一三路大安興

地田島吉氏(間島省公署行地田島吉氏(同)同 新藤族氏(河)同 北村萬吉氏(同)同 北村萬吉氏(同)同 北村萬吉氏(同)同 北村萬吉氏(同)同 北村萬吉氏(同)同 市 下地 友吉氏(同)同

▲山口富大郎氏(田・岡)□▲山口富大郎氏(田・岡)□ 發

同同

▲二十一回参六四 下さい 一一十一回参六四

をたどたどしい文章の血書を 寄せてきて陸軍當局を感激さ ではわが國には養勇兵の 軍省ではわが國には養勇兵の の看護婦は出征出來ないこと

断り狀を出してゐる になつてゐるのでこの ながら叮嚀にその旨を

できつて氏神の顔が聴屈け

書もある。

三谷條約局長

建 坪 約七百平方米突 敷地坪敷 約五千平方米突 技 貸家叉は賣家

術 秀

話③二三七三 三笠町二龍(3)五二三元タケヤ靴店

土地建物の評價、

火災保險代理店業務 土地建物賣買 土地購入建築資金 土地建物受託管 新京北大街 大德不動產關公司 鑑定、 及 査

6

國都建設區域內補償 法融

12 15

午前七時より 三品30錢

定

: 47

211

經

部

行

民

祭

d,

彩

號

明

修四十一回福民獎券中彩號碼

您 免付得彩金(甲乙丙丁烷已六值就能相同)

=

念百體 (2) 伍拾團 (2)

\$

登千回(1)

4 2, 5 5 8

附参 但三學故 之前後被關

42,557

42,559

登百 (23)

2,463

2,656

2,925

3,562

5, 1.51

5,9 19

7,406

1.8, 295

ØI. 43

颠德四年八月十六日

43

查洱图(1)

10,581

10,560

10, 562

容千四(1)

22,900

NAME OF THE PARTY OF THE PARTY

型百四 (2)

22,899

22,901

切封日十二

散お女

彩

構洲國經濟部

26,894

28,640

29,800

30,708

31,023

31.451

33,781

34,268

39,285

39,809

40,423

40,428

44,234

44,462

五拾 篇 (48)

230

1, 125

2,722:

23

てミカ

「旅順港」の 対切愈よ迫る 調乙トピス及び佛商西トピス 職社が協同で製作した「旅順 港」は窓々近く日本のスクリ

企的な戰爭シーンとして

ガュ完を輝り

けふからで十七日よりのマー七日よりの

4 O レイ監督

7

D 1

39,085 41,290 43,196 45,860

41,443 43,591 46,264 48,681

44,813 47,294

45,000

45,343

45,040 47,858

39,440, 41,520 43,860, 45,632, 48,957

35,373 39,162 41,368 43,443 46,196

35,389 39,229 41,409 43,480 46,201

36,499 39,577 41,610 44,142 46,787

33,330 36,578 39,638 41,749 44,322 46,963 49,573

37,236 40.293 42,234 44,948 47,542

39,008 41,202 43,094 45,741 48,423

37,916 40,549 42,656

37,917 40,585 42,710

38,079 40,764 42,940

36,522 39,785 41,658 44,183

感激の映画に

を は で は で は で が 主 流して で い で 、 獨乙側の ん 深 さ で と 云 は れ て ゐ る 。 して 了 つ た と 云 は れ て ゐ る 。 して 了 つ た と 云 は れ て ゐ る 。 して 了 つ た と 云 は れ て ゐ る 。 して 了 つ た と 云 は れ て ゐ る 。 して ア っ た こ 既 倒 的 な セ セ ー シ 歌 米 で は 脛 倒 的 な セ セ ー シ か ま っ ル ブ リ ユ ツ ク も ル ブ ・ ウ オ ー ル ブ リ ユ ツ ク も の 関 面 側 個 人 氣 者 ず ェ エ ル・ グ リ ユ ウ が 主 流して ゐ る 出した程であるが、その一つこ高地その他の地型し、その間に十般名の負

本ヤスト決る 軍事映書、「陸の行動篇」「 皇軍一度起たば」を完成した 新興大泉が、矢機早に着手する空の行動編「海軍爆撃 では海軍事業普及部松島中佐 では海軍事業普及部松島中佐 では海軍事業普及部松島中佐 では海軍事業普及部松島中佐 では海軍事業普及部松島中佐 では海軍事業普及部松島中佐 一郎(浅田健三)妹分つへ 事館(浅田健三)妹分つへ 事館(老田航空兵(田中春 別)電源中島(三井明)鳴海剛へ 三神豐)同はつ(眼流江) 信、これには「島軍一度起た ばに於ける、陸軍の熱心なる 後援と同機、海軍當局か積極 的にのり出し、露ケ浦航空路

48,554

48,609

48,760

49,390

(4,999)

47,820 同者

48,247 13

48,383

46,910 49,40

48,539

し等 てつで空たし晴テ、ら澤見たは映、いしゴ子れ山

楽の 監渦 は極 新京书 新新

U

0

前 夜

京村京村本村道 話安語目言音音二、現等 ③大③十③地③五升等 一路二七回ノ二番 九一六番〇一一地分

尾泰店 國 E 商洋 組 合號店行

沙世

E

スのつと為醫統のの獄 1 タ綺た鐵に師領監作ー て 小1 つてゐるが、嘗つては佛闢西ワントの弗箱監督として納まイ監督は現在こそ米國パラマ不朝中のロベール・フローレ

10,400 12,938 15,114 18,103 20,713 23,173 25,567 28,501 32,211

21,263

13,883 16,117 19,033 21,458 23,896 26,151 29,864

14,370 16,860 19,471 22,158 24,534 27,157 30,966 33,925

14,436 17,064 19,811 22,210 24,864 .27,569 31,158 34,256

14,464 17,219 19,831 22,224 24,970 27,735 31,169 34,362

村石上

15,286 18,109 20,779

18,326

18,578

18,688

20,575 23,163 25,537 28,496 32,117 35,350

21,163 23,728 25,797 29,319 32,838 35,930

23,838 26,022 29,834 33,127

23,859 26,103 29,842 33,282

16,691 19,366 21,731 24,367 26,612 30,424 33,767 37,991 40,058 42,123

9,597 11,844 14,336 16,855 19,399 21,883 24,498 26,799 30,911 33,837 37,144 40,229 42,150 44,895 47,431

9,685 12,134 14,412 17,005 19,587 22,208 24,619 27,557 30,984 34,211 37,694 40,471 42,635 44,990 47,755 REPORT

9,577 11,567 14,283 16,701 19,394 21,809 24,376 26,753 30,479 33,807 37,116 40,134 42,137 44,628 47,425

9,684 12,088 14,379 16,990 19,555 22,164 24,575 27,218 30,973 33,983 37,656 40,380 42,315 44,973 47,652

13,222 15,840 18,477 21,142 23,707 25,756 29,165 32,770 35,784 39,390 41,500 43,747 46,583

10,791 13,412 15,875 18,580 21,252 23,764 25,899 29,706 32,840 36,303 39,453 41,545 43,888 46,735 49,271

11,366 13,973 16,567 19,232 21,619 24,217 26,419 30,138 33,670 36,838 39,944 41,941 44,536 47,030 49,79

11,529 14,037 16,622 19,291 21,710 24,241 26,597 30,265 33,703 37,017 40,011 42,105 44,611 47,217 49,805

32,346

18,475 21,056 23,579 25,736 28,895 32,466 35,779 39,298 41,479 43,637 46,276

35,603

21,570 23,953 26,237 30,125 33,618 36,621 39,891 41,891 44,457 46,973 49,714

39,249

23,291 25,602 28,678

20,906 23,332 25,626 28,789 32,355

10,818 13,747 16,008 18,641 21,255 23,786 26,011 29,806 32,884 36,309 39,547 41,596 44,059

ルトレーンが見いたとして期待されて いなとして期待されて いたとして期待されて

7,965 10,374 12,915 15,053 17,920

13.035

10,572 13,210 15,695

13,329

13,904

11,540 14,091

15,612

15,871

16,031

10,898 13,808 16,108 18,733 21,341

16,184 19,111

10,402

8,183 10,480 13,132

10,619

8,790 10,842 13,800

10,981

11,877

12,276

9,806 12,343

8,616 10,688

8,835 11,022

が うと言ふので、

5,537

5,710

5,718

5,746

5,827

5,850

5,908

5,954

6,085

6,182

6,193

6,303

6,494

6,571

6,712

6,948

6.957

7.019

7,050

7,088

8,012

8,015

8,248

8,326

8,682

6,732

8,873

8,882

8,992

9,256

9,502

9,635

9,695

3,514 | 34,934 35,971

古日

4,932

5, 9 4 2

9,828

12,034

17,305

17,343

19,187

20,418

20,595

22,728

23,487

23,700

26,115

27,194

28,498

28,755

28,814

30,557

30,823

31,522

32,530

33,544

34010

34,810

36,899

38,761

45,530

48,230

49,31.4

6 9

19 图 (240)

(139

1217

465

478

:533

965

1.345

1,607

1,597

4,864

2,033

2.073

2,135

2,224

紀の大試合

2,297

2,538

2,649

2,808

2,813

2,086

2,906

2,932

3,214

3,384

3,604

3,624

6,070

7, 123 38, 925

7,841 43,562

8,142 44,015

8,910 44,465

10,078 45,669

10,599 47,389

(日)

曜

水刀

4,439 10,634 4,567 10,884

4,171 10,173 18,160 25,718 31,578 41,024 46,325 18,859 25,802 31,637 41,295 46,333 48,512 3,394 18,875 25,869 31,822 41,362 46,429 48,748 3,407 19,098 26,187 31,869 41,403 4,576 10,969 46,836 48,894 3,445 19,165 26,535 32,090 41,485 4,590 10,997 46,880 49,077 3,455 4,665 11,972 19,271 26,599 32,312 41,556 46,971 49,122 3,531 4,691 11,316 19,572 26,651 32,653 41,820 47,252 49,260 3,546 4,784 11,723 19,646 27,333 32,658 42,001 47,255 49,505 3,566 19,713 27,442 33,191 42,170 47,369 49,647 5,100 12,384 3,587 5,241 12,731 20,123 27,656 33,479 42,229 3,691 t 93 5,985 12,782 20,126 27,694 33,510 42,231 3,858 圆 (600) 12,965 20,170 27,794 33,860 42,261 3,869 6,119 13,418 20,955 27,978 34,060 42,252 3,929 1,734 111 118 232 283 306 34,700 42,325 1,930 4,005 34,717 42,696 4,053 2.178 2,222 4.125 4,141 \$26 491 587 2,360 4,208 36,409 42,903 2,395 4,210 4,222 2,486 22,736 29,877 - 37,475 43,441 663 2,514 4,499 2,591 724 800 4,503 4,508 2,648 23,461 30,467 -37,935 44,495 840 2,686 4,550 1,119 2,825 4,715 4,716

6.780 13,466 21,014 28,263 6,822 13,491 21,182 28,832 13,501 21,530 29,130 34,718 42,701 13,922 21,724 29,267 35,243 42,758 6,852 7,326 7,455 14,023 21,986 29,351 35,838 42,858 7,689 14,618 22,036 29,511 7,710 14,689 22,238 29,675 36,830 43,059 7.830 14,751 7,874 15.143 22,795 30,251 37,735 43,828 8,522 15,416 22,871 30,411 37,892 44,240 8,690 16,974 8,759 17,369 23,479 30,562 37,997 44,580 8,860 17,447 23,727 30,623 38,648 41,992 2,957 1,146 40,053 45,104 9,152 17,477 24,202 30,691 1,148 9,223 17,904 24,214 31,085 40,508 45,135 1,158 9,293 17,936 24,828 31,220 40,529 45;205 1,189 1,222 9,568 17,943 25,011 31.311 40,675 45,349 9,910 17,991 25,385 31.456 40,712 45,715 3,792 10,095 17,995 25.521 31,546 40,931 46,135 1,652

2,984 4.752 3,003 4,752 3,139 4,958 3,181 5,157 5,370 3,305 3,328 3,330 5,410

9,827 12,381 14,581 17,283 19,546 22,279 25,045 28,036 31,353 34,572 37,994 40,718 42,894 45,250 47,994 7,124 14,620 17,327 19,964 22,308 25,060 28,060 31,536 34,780 7,176 9,830 12,430 7,227 9,851 12,56 14,694 17,373 20,086 22,381 25,138 28,118 31,624 34,839 33,252 40,692 42,944 45,454 48,345 12,581 14,753 17,641 20,110 22,407 25,205 28,233 31,636 34,851 38,479 40,980 42,971 45,465 48,376 7,235 9,687 7,398 9,947 12,671 14,769 17,649 20,205 22,454 25,224 28,245 31,644 34,942 38,639 41,083 43,023 45,514 7,496 10,004 12,804 14,842 17,669 20,213 22,699 25,260 28,298 31,695 34,943 38,947 41,095 43,032 7,509 10,038 12,851 14,849 17,688 20,292 22,883 25,321 28,321 31,785 35,030 7,904 10,090 12,896 14,953 17,709 20,332 22,898 25,324 28,375 31,791 35,120 39,018 41,264 43,104 45,836 48,432 7,963 10,233 12,905 15,047 17,858 20,515 22,926 25,514 28,413 32,017 35,202 39,031 41,265 43,193 45,848 48,469 (m) Z

信用ある當 御用な

式新最!!る誇を一満全



扨て豫 其他器 設備 7 以の り弦に多大の確定を含る高級玉台の品を備を高級玉台の品を備を変える。 0 じま の意様

偉容を整へ

一丁目(公學校前) 話③六七六

政正貨準備は四億九

評價替に就て

特別會計の設置

全立中 が五圓で買入れない、一匁十一圓余で買上げられた分もある、十四圓余で買上げられた分もある、これらの金は五圓と評價され乍らこのコストと金五圓との差額である。これであるのである。

は、行はれ、それは公表せられない、今次の評価者の目的の一体にこの勘である、つまり、次れ、本に金現設が行はれて日銀正との選びするのである、だから、次を全然秘密の特別會計を表されて必要影響を及ぼすものである、だから、次のである、だから、次のである、だから、次のである、だから、次のである。だから、次のである。から云ふ仕組みである。から云ふ仕組みである。

をなる。これに軽銀及で ・ よ留金千九百萬間を加へ ・ これに軽銀及で

一、四五〇

三、四九〇一九

東京国通」北支から上海に ・ 政府堅持の時局不擴大方針が は最悪の事態に備へるため経 ・ は最悪の事態に備へるため経 ・ 大でき非常時立法を企圖し達 ・ 市でき非常時立法を企圖し達 ・ 市できまでは、 ・ 市では、 ・ 市できまでは、 ・ 市では、 ・ 市できまでは、 ・ 市では、 ・ 会ぐこと」なつたに對し十六 日の證券商品市場にどを影響 するか懸念されたに拘らず、 壓倒的職勝の報がすべての悲 観人気を消化し、當日の東株 市場は軍需練を先驅に一齊反

大二、〇〇〇地の増加で必ず、一、〇〇〇キョトン増加し中國向四八、〇〇〇地、朝鮮向一七、〇〇〇地、朝鮮向一五、〇〇〇キョトン増加し中國向上、〇〇〇キョトン府洋向一に接入のが増加の傾向にあるのは製油工業の漸次勃集したのは製油工業の漸次勃集したのは製油工業の漸次勃集したのに接入されたからであらう、歐洲向はその割合に接入されたからであらう、歐洲向にあるのに接入されたからであらう。 本年六月中に於ける満洲特産 何に係ること言を快たないのの概況を見るに、大豆在貨のであるが築者の跡を総合するの概況を見るに、大豆在貨のであるが築者の跡を総合するの概況を見るに、大豆在貨のであるが築者の跡を総合するの概況を見るに、大豆在貨のであるが築者の跡を総合するの概況を見るに、大豆在貨のであるが築者の跡を総合するの概況を見るに、大豆在貨のであるが発者の跡を総合すると、世界は大豆その他難製の品際に、大豆在貨の動きが、世界的政情不安を材。る前年度は水豆のため現在既足は大豆その他難製の品際に、大豆在貨の動きがであられた月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期以上に至る九ヶ月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期以上に至る九ヶ月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期以上に至る九ヶ月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期以上に至る九ヶ月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期以上に至る九ヶ月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期以上に至る九ヶ月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期以上に至る九ヶ月間の大豆輸出成績 盛であるから前年同期に比し 今後輸出可能数量は盛々であるから重要が、日本が約四五〇萬キョトンと推定して、〇〇〇キョトン増加し中國向 は充分あるただ市價の動きが は充分あるただ市價の動きが は充分あるただ市價の動きが は、〇〇〇キョトン増加し中國向 は充分あるただ市價の動きが は、〇〇〇キョトン増加し中國向 は充分あるただ市價の動きが は、一次の一次である。 の概況を見るに、大三本年六月中に於ける法

米國大豆、本年は

増收の見込み

洲大豆にやゝ劣る品たりとす 同地位にあり、米國大豆は大 村であるが含油量において満 社であるが含油量において満

世界情勢と闘聯して 正全補物價調査は七月の政府行業部院時産業調査局から經濟 が応移管せられ同部商務司に がいて引載き施行することと なつたものであるが、こゝに するの沿革及び方法を示せば左 の如くである

下年十一月より當時の臨時産 一、卸賣物價調査の未だ完成 されたもの無かつたのに鑑み では従來全國各地を通じ では、一貫した調査の未だ完成

品名別に見ると棉實油一%減 落花生油五%減、椰子油一二 多るが、これらに比し大豆油 は左記の如く五〇%倍加して 米國大豆油消費數量 一九三四年 一九三四年 一九三五年 四五、五八三 一九三六年 九二、二二八 し、他の植物性油を断 ○○○英区、二、二二八、○○○英度、二、二二八、○○○英度、二、二二八、○○順に比較すると何れも二二%程度の増加を示してゐる満別産大豆も二〇%內外増收が強速されて居る折柄新年度 は言ふまでもないが事實は相は言ふまでもないが事實は相は言ふまでもないが事實は相は落花生の脅威を受けてゐるは落花生の脅威を受けてゐるは落花生の脅威を受けてゐるは、

満洲國で實施する 全滿物價調查

沿革と調査方法に就て ものである 解來引練き之を施行してゐる

2、調査品目、銘柄及び単位 原則として取引額五百萬圓以 上を超ゆる商品を選定してゐ る、銘柄は各都市とも之を統 1、調査地 新京、哈爾濱、智率天、吉林、海々哈爾、營率天、吉林、海々哈爾、營 し今次の機構政革により經済 に於いて第行しり

信託會社へも

日銀で融資

所に大連(関東局調査)を 外に大連(関東局調査)を 合める 月 海拉爾盧街を追加 を追加 を追加 を追加 を追加 を追加 を追加 お峰を追加 赤峰を追加 おい こう がん こう かん こう いん こん こう いん 工作を行つてみるが、最近に 遠元政策と國債消化を圓滑に 遠行せしめるため過般來各種

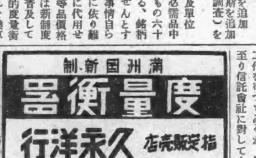
のあるため當該市に於いて最いのあるため當該市に於いて最

比較的その代表的なもの六十は全國的に統一を期せんとするのであるが各地の事情自ら 調査品目は國內生活必需品と、調査品目、銘柄及單位 いものは當該商品

勇壯活激に目

の通りである(単位千ブッシ の通りである(単位千ブッシ の通りである(単位千ブッシ

ために内地相場に打歩を生じ だめに内地相場に打歩を生じ 従つて日本製品は側高となっ ために内地相場に打歩を生じ が、或ひは緩和する可能性を すら考へさせるのである、い ま一つは関債消化の意味である、この七億国の資金は苦し にして己むを得 が、或びは緩和する可能性を か、或ひは緩和する可能性を か、或ひは緩和する可能性を か、或ひは緩和する可能性を が、或びは緩和する可能性を が、或びは緩和する可能性を ない。 ま一つは関債消化の意味である。い ま一つは関債消化の意味である。 (大祠三年一月より 政め、 今後は預金取



海外經濟電報 (八月七日前場) の設定を認めながられて方針を

各地商品市况 ★大阪綿糸 本大阪綿糸 本大阪綿糸 本大阪綿糸 本大阪綿糸 本大阪綿糸

強化 れてゐるが、所

[118822188]]||200244式882

あり目上に遊ふな 不利と知らば断 他の思惑に支配 @ 2' の征 9.33 9•45 11•15

座キネマ 真製版斯 電の四マのた

新京キネラ バラマウント超特に 海の魂 ◇近日公開◇ ◇乞御期待◇ ゲクリバー 原門五年五百 新京キネ 牡丹燈籠 豐樂劇場

眞田十勇士(前篇) 12.00 3.38 7.16

朝 0 窟











商品券の賣買も致します精々御利用下さい 電話③二六

夜間診療 高 價 買

中無休 兒 △新京・朝日通り 電(3) 六四 六一八二 番番

徳三年十一月の基準とする地

★プ 本五三一さ十現 本 月月月月月月月 1日印 服設展別限版報

ける商工會議所及び商會をし、別査協定を締結し調査地に終備 る、算出方法は單純算術平均 遠に依る指數を示するのであ 意談日の前年同月及び前月を 置談日の前年同月及び前月を 經濟部に送附せしめて主務

算出してゐる

及び仕向地別の類別指數をより第出し、更に

七月中 對滿支香港貿易

力ル

銀青 本ペンゴ

● 阪神日

三、為

131

▲東京株 各地株 式市況

圖的

外の災難に遇ふ相談事注意●一白の人 口車に乗りて意 來する如く苦あり樂もあり二黒の人 山野の起伏を往 乙と辰と庚が吉

●三碧の人 物事思ひ通りな まるれば 吉に向ふ 落膽せず苦痛を

企業開店徐に謀れ 丹情は良果を結

3.03 8.13 4 . 25 9 . 3

9.4

整執 先丁水宿 勝 丑曜 日三十二七 編 日八十月八 森の勇者 満映北支ニュースルイス ブラドックをKOす 婚約三羽鳥

乙女よ嘆く 北支事變ニュース 寶嶋線動

電業相談所

新京主李

● 〒 ◆ 2 2 2 2 1 4 油 堆 雑

ヒちやつきり金太鷺 北支= = - ス

高 二石值段

1.30 5.25 9.16

各地特產市況 \$4,10 \$4,50 \$4,50 \$8,10

さ、公会

東京東京

③ 貸家御案內

豊楽劇場

映画御案内





A



The state of the s









The same desired the state of the same of





八思はず歡呼

翔的確なる爆撃を敢行して多大の效果を収め午後五時頃無事根據地に歸還した[上海十七日發國通]閘北の敵陣地空襲に出動のわが空軍は約→時間に亘り敵陣上空を悠々飛如閘北の上空にその堂々たる勇姿を現し同方面の敵に對して猛烈なる大爆撃を開始した「上海十七日發國通]十七日午後三時四十五分、わが空軍の精鋭○○機および○○機數十機は突

閘

べき正確さで

邦人選難民二名負傷した

時バンド附近は非常な聚張を示した散機四機は紅口上空に現れたが、わ

一面空陸

שי

敵彈集

の引揚中で

敵飛行士を射殺

上海十七日韓國通」敵は今朝來更に浦東方面よりも猛烈な砲撃を虹口方面に集中し午前十時半頃紀子路日本人中部小學校間近に約五發落下

上海十七日發展通】十七日午後二時過ぎ敷養三機町口中心地區上空に飛來し爆弾数個を投下その内一個は北四川路方面に落下、

民

留米人婦女子

何容飛行場に待機中の

子も引居

在留場げる独立

引揚げん

を超した、わが微上摘一機は直ちにこれに應職敵を追撃中である

海軍航空部隊

ア獲一機、計三機を撃退した 取組にわたり江灘鎮、南昌、 車根嫌地を爆撃し、これに對 つき十七日午前左の如く愛寿

敵砲兵陣地に猛烈なる線撃を加へ他のを興へたわが○○海軍航空部職は引載

(上海十七日敬國通) 在留フランス人婦女子も近く引揚げる機模だが同時にペルギー人スイス人、チエッコスロバーキャ人など各國人も引揚げる

居留民引揚げに

るが、壁き甍悟の様々しさが をの雲崎でお化粧をする時間 をかく流石に攫れは見えてる

南洋丸外二隻を急派

るさ退撃に所各

者まで確認、報告さ限度に見積つて總計

報告された。

東京國通二十四

行機損失

日本軍損害は

英米

婦女子

は爆撃を終るや折桁の密雲中に姿を晦ました

さらに他の一個は新公園附近に落下火災を超した、この空襲で邦人の死傷は五六名ある見込みで敵が更に敵十一機は開北方面より姿を現し、陸職除本部附近に爆弾一個を投下、又中部小棍校附近にも

れるもの

約二十機あり、

冒し定石はずれともいふべき低空爆撃の結果によるもので、この點についてなほわが軍の損害は海軍省公表にある通り八機に過ぎなかつたが、この損害されたもの六十七機に達してゐる、その他重大なる損害を受け再起不能に陷計約百機で、その內各航空部隊より爆撃ならびに緊墜に遭ひ敵飛行機の搭乘配計約百機で、その內各航空部隊より爆撃ならびに緊墜に遭ひ敵飛行機の搭乘

十に達してゐる、

も極めて悪天候を冒し定石はずれとも

世界空軍史上極めて

特異

な事例として各方面から絕讃さ

T

ゐる

「上海十七日發國道」支那軍 派行機の盲爆撃で共同租界の 安全が脅威に懸されるに至つ た結果上海居留の英、米剛國 た結果上海居留の英、米剛國 大緒女子は總領事の勧告によ り十七日いよ(一引揚げを開 始するに決定した、選離結女 子は午前十時税開週前からラ シッチに分脈、英國人はラデッ シッサ號、米國人はラデッ シッサ號、米國人はラデッ シッサ號、米國人はラデッ シッサ號、米國人はラデッ シッサ歌、大國人はラデッ シッサ歌、大國人はラデッ シッサ歌、大國人はラデッ シッサ歌、大國人はラデッ シッサ歌、大國人はラデッ シッサ歌、大國人はラデッ シッサ歌の大田、

【上海十七日祭園通】十七日午前十一時半敵の一機はわが高射砲弾を受け火焔をあげて薦高搭路義勇隊射的場附近に墜落した

山東税を関はその優価を配って青島のわが水兵狙撃事件以京

と合併

七日午前十一時廿五分領敵飛行機は六機編隊で西方より現れ中央銀行上空でわが方地上部隊の猛射を浴び一機は聲落

上部隊猛射に敵機遁走

等兵大石主税は十三日夜野! な十二日良郷!近の早回 な

南口附近戦闘で 十四名戰死

屯軍司令部午後二時酸表

步兵中間 羅曾 **您** 明同 在長 長谷川川 同人等兵 原 田田 同人等兵 原 田田 中中 野兵二等兵 牌 田田 中中

東部紡績地帶を死守

めたが、十七日朝敵は再び砲撃を閉始したのでわが方も直ちに膨敗、わが空軍も出動して敵の野砲陣地に對し徹底的に爆撃を敢行し遂にこれ地から猛射を浴びせて来たが、黄浦江上に假泊せるわが軍艦○○、○○、○○は直ちに砲門を開きこれに應職、夜半に至つてこれを沈默せして引揚げるに至つた、その時旣に陸職職は彼々兵力を增員同地帶の守備線を一層飯重にし一步も近づけず、また十六日夜には浦東の敵砲兵陣り同地附近一帶に敷十個の爆弾を投下するに至つたので男子邦人のみ残留して工場の響備にあたり、婦女子全部は十六日稜龍田九、樂洋丸にが豊といはず攻撃を繰返しその都度我が勇敢なる響備縣將士によりもろくも緊退され今日に至つたが、十四日敵の大型爆撃機が突如空襲し来ず豊といはず攻撃を繰返しその都度我が勇敢なる響備縣將士によりもろくも緊退され今日に至つたが、十四日敵の大型爆撃機が突如空襲し来

羅尼昌田醫院

きで外人操縦士募集

大製 新が軍航 で日り大、潰盗 を基はなこ滅験 本事派行機一機を射落す母に 一千弗(同上)の貴金がかけ たらびにわが軍機〇〇を撮撃 であるほか日本總領事館

といふ正確さだ 何といふ頭中に我が機の機響ぶりはまさた人間業とは思はれない鮮かさだその正確さに外人達も舌をまく有様であつた、奏快なこの交響を約一時間緩付た後、我が機は再び除伍を整へ飛び去つたがこの力強いわが空軍の姿に不安と焦躁に駆殺されるやうな数日を過した邦人は、おやうな数日を過した邦人は、日はず戦等の襲をあげるのだ。 津十七日發阿通)O 潰滅空軍 日夜〇〇附近を巡察中便衣除

至った。

三隻を居閣民引揚げのため急府は南洋丸、扶桑丸、高砂丸の 言するところあつたので、 政

「上海十七日愛園面」上海歌 派する事となつた、各船は組 模様である、別に長崎丸、上 (上海十七日愛園面」上海歌 縦足枚容の上十九日未明上海 崎に向ふことゝなり、これで (三海) 一一 (三海) 一 (三海) 一

空襲の總領事館に 健氣なタイピスト嬢

戦時經濟運用に 臨時行政廳設置

水の臨時職會に提案する方針 長をして常任的法案を立案し、閣職の決定 心に考究を進

△死者 河原明美 (一〇) 《二六) 伊藤正憲 (不明) 高納宮之丞 (六〇) △負傷者 藤野耕作(二五) 佐々實(不明) 杯喜兵衛 (四 〇) 近藤蘭 (不明) 近藤信 太郎 (五五) 韓明玉(不明) 大石一等兵死亡

虹口方面の

の二十餘臺待機中なるを發見、直ちに爆撃を行ひ全滅的損害を與へた「上海十七日發國通」十六日敢行されたわが空軍〇〇機は敵の句容飛行塲にフアイアツト新鋭 敵新鋭機廿餘臺を爆撃 財は直ちに自動車で現場に急行逮捕しようとしたが、逃走せんとせるため墜落、搭乘者は墜落とゝもにペラシュートで無事降下したので村松特務中健薬したが、本部からの○○確ならびに機臨銃の海射に遭ひ敵酸闘機一強 健来したが、本部からの○○確ならびに機臨銃の海射に遭ひ敵酸闘機一強

本でを見受い。 本でを見受い。 本でを見受い。 本でを見受い。 本でを見受い。 本でを見受い。 本でを見受い。 を認めない。 のであり、 を認めない。 のであり、 を認めない。 のでありますが、 のでありますが、 のでありますが、 を認めている。 を関している。 を関している。 を関いる。 のでありますが、 のでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 で

x 9 x 9 9 V

たの間留意という。 では今季状では、 では、 のでは、 のででのでいる。 のででのでいる。 のでは、 のでは、

就後の概心をこめた折角の慰問袋も、個包の不完全或は内容品の瀬否に依り受肌粉長をとて心行く迄滿足せしめないものがある総、充分内容を加味せらるる機關東陸軍倉庫新泉を放けた。

職いたと館員と話合つて大 「本会人を選で却つて館員一同の を実展で却つて館員一同の な字様で却つて館員一同の な字様で却つて館員一同の な字様で却つて館員一同の な字様で却つて館員一同の な字様で却つて。 では夜で午後入時半頃 がいたと館員と話合つてみ がいたと館員と話合つて大

曜

慰問袋作製に

0)

關東陸軍倉庫

新京支

よる板の破片で一ばいだ、前上なる板の破片で一ばいだ、前をしい、これが上海におけるを爆との樹木にも爆破のあとが生しかし壊れかけた中で館員はを爆と砲煙にさらされながら悠々整然と執務してゐる、館

に上海十六日愛國語)國民政 大学公布した、右は七ケ條よ りなり主なるもの次の如し 一、新規貸出を停止す 一、新規貸出を停止す 一、新規貸出を停止す 一、新規貸出を停止す 一、新規貸出を停止す 一、新規貸出を停止す 一、新規貸出を停止す 一、新規貸出を停止す

機に限る、一ヶ月の總額は 左記限度の内で許可 元は二十% 二千五百元乃 至五千元は十五% 五千元 以上は十% 五千元

對する悲情の色が鋭く光つてさんの限にも暴戾な支那軍に

土が床に四散する中で岡本總

も日本人の面目が躍如と躍

領事は左の如く

重輕傷者廿二名を出す

(上海十六日發國通) 連日の 塞、虹衝等の各飛行場を爆撃 行動に砂壁があつたが、敵陣は 百米の低高度でわが同胞に呼 面に砂壁があつたが、敵陣は 百米の低高度でわが同胞に呼 面に砂壁があつたが、敵陣は 百米の低高度でわが同胞に呼 面に砂壁があつたが、敵陣は 百米の低高度でわが同胞に呼 時間に比し著しく鳴をひそめ びかけてある、水上機二機が ちまくられた敵の衰へを物語 鳴呼開職以来どれ程待ち續け ちまくられた敵の衰へを物語 鳴呼開職以来どれ程待ち續け たことだらう、不服不休の響 明を視いて舞り續けてある、上機二機が たことだらう、不服不休の響 明を視いて舞り續けてある、中央にかけて大きな虹がから 空に悠々旋回するわが機にど 中央にかけて大きな虹がから 空に悠々旋回するわが機にど 中央にかけて大きな虹がから 空に悠々旋回するわが機にど 中央にかけて大きな虹がから ない たことだらう、不服不休の響 明を襲けた自撃圏、居留民は 中央にかけて大きな虹がから 空に悠々旋回するわが機にど 中央にかけて大きな虹がから ない たことだらう、不服不休の響 に 中央にかけて大きな虹がから ない たことだらう、不服不休の響 である、早聴館 中央が軍の手に贈したのだ、特別では、大阪の選撃を終へたわが機は 大阪の選撃を終へたわが機は 大阪の大阪の関係を観り、といれている。

一、ヴェノスアイレス寺島代理公使の手を經た同地日本人襲金六千百三十六圓九十八銭金千五百十十一圓七十二銭金千五百十十一圓七十二銭金千五百十十一圓七十二銭金千五百十十一圓七十二銭金千五百十十一圓七十二銭金千五百十十一圓七十二銭金千五百十十一圓七十二銭金千五千名は祖國愛に燃え成行下が、ヴェノスアイレス中海日本人會では海早の勃設以下エノスアイレスの本部は大台上の関助が大台上の関助が大台上の関助が大台上の関連を持つてるるが、ヴェノスアイレスの本部は大台に深基の注意を排つてるるが、ヴェノスアイレスの本部は大台に変

火藥爆發

賴む外國

に

見捨られ

抽廠償還す

任中年一

回

た過去の概を再び繰返

に極く小

政府系四銀行

佛租界で營業

はじめ外間銀行なるが、激を全種の特殊業績

方軍戦意失す

中央軍賴むに足らずに動搖

今や支那全く狼狽

一般で「中央軍権を深めた

知へ

へて基だ適切なものが多かつ を通じて示されてゐるところ の意見の基調は大體に於いて の意見の基調は大體に於いて ことが出來るであらう。ただ 建物は壊れ

【上海十七日愛園通」 登仮二回にわたり爆弾、機械水雷に目無はれた總領事館の前は地震襲來や思はせるひどい地震震襲來を思はせるひどい地震震襲來を思はせるひどい地震震襲來を思いる。周園の庭に四散した木片やガラスをかき集めてゐる。同 元氣百倍の總領事館々員たち **硝煙にまみれ悠然執務**

切つてある、昨夜引起した 落下するかも知れぬが、飽 落下するかも知れぬが、飽 で張 の心がが何時 國民政府緊急

民を指導するやうな目標は何であるのか、いま膺懲の手段を指導するやうな目標は何であるのか、いま膺懲の手段されらの問題については未だこれらの問題については未だったのであるか、

となってゐるわけだ となってゐるわけだ となってゐるが、これによってわ が總領事館は敵の砲撃 目標 となってゐるわけだ の心をつてた

「上海十六日登園通」駅局 大し時局永びくと共に軍費協 大し時局永びくと共に軍費協 ので、関民時府は近く関防獻 ので、関民時府は近く関防獻 ので、関民時府は近く関防獻 一、現金又は有價證券をもつ 一、現金又は有價證券をもつ

安定辨法公布

新規の貸出を停止す

ルシチー銀行等の外國銀行は ルシチー銀行等の外國銀行は 別の安全地帶に移轉しつ」あ り、政府四銀行は十七日より 開業の独定と傳へられる

南京政府

待望人しき我空軍の偉容

同胞歡

力强き

る爆撃歸還

れて来たかれて来たか

x7 = 9

一、現金又は有價證券をもつ てする鹹金に對しその額に でする鹹金に對しその額に 一、額面は一萬元、一千元、 百元、五十元、十元、五元 一元の七種とし總で配名式 とす

慣還期限は事變終了後三

懷元發行

人引揚に各社準備

連絡船を

増配す

難してるる同胞は齊しく事性 である、皇軍の最間を関係を主義し外字新聞に現 である、皇軍の最間を関合せに来 の設別に忙殺されて必る有限 が選別に忙殺されて必る有標 である、皇軍の最間や恤兵金 である、皇軍の最間や恤兵金 である、皇軍の最間や恤兵金 である、皇軍の最間や恤兵金 である、皇軍の最間や恤兵金 が選ばれる、十 次日外際省石射東亜周長を通 た日外際 (東京國通) 北支事變勃發以 唯してるる同胞は齊し來既に一ヶ月餘、全世 恤兵金外務省着

八八月

三一文 交換高(岩田) 魚小賣相場 NEW , 40E , 44 物入荷なし 古山

施門開政府では明年早々全國的に新學制を施行すると共に 管業教育の徹底を期し奉天市 に商業大學、農業大學新設に 下これが新計量を進めてをり 本年度商業大學は初年度學生 百名を募集、農業大學は現在 の高等農業學校や昇格せしめ る機様である、なほ雨大學共 の他の關係上省立とし時機を一名複様である、なほ雨大學は

に急設した假事務所で開業、の四銀行は十七日より佛祖界の四銀行は十七日より佛祖界

極東の事態に

米國は無用の神經を使ふな

米上院でル議

員警告

米務のみは取扱つ なは邦人銀行を取るの事婦な制限下

農大學

特件であつた特件であつた 奉天に新設

式相 場

八月七日)後場

商况欄

藤 堅 强 伊 力 三拍子揃ツ

御 靴 0 御相談所 三笠町二曜へのつ田二田六 及 ケ +

本紙愛讀者の御家庭に御奬め致します。似品に敷倍する事を認め茲に本品を極力像の子束子の耐久力は實驗の結果他の類 靴店

希オ盟 オハ戦练製員/ドゥイ サ グ 月日身はピウギ

本紙愛讀者に告

(りある型大に外の型並 西尾商

の文字に御注意して東子

きさが手頃で形が摑みよく出來て居りますから、使ひよく水切れが

ー、弾力性ある良い繊維 を用ひますから、手早 く清掃出來、器を磨り 減らすことがありませ

が崩れません。

高りません。 毛の抜けるやうな事が 毛の抜けるやうな事が

三倍もつ

高は
美酒養園を教養とし三千 自員に指令發す 高の信徒を擁し主要都市に分 所を有する稀洲理教哈爾濱原 が有する稀洲理教哈爾濱原

なもので、新聞同様に相當の をもので、新聞同様に相當のの努力奮闘はそのまふスピーカーから表現される変け現時 の時間多忙の折とて氣彙な苦のである。そ

御廟ひ ◇ ひ送局に

ボキッパリと手に取る如く實 がキッパリと手に取る如く質

寫れ

その一例を述べて参考にした

てこそ大阪では堂々と公開してこそ大阪では堂々と公開してある。満洲のみが何故にガァく、放送で満足せざいか? (二) ニュースである。 南側の最近の大阪では空々とである。 東京に到近に変が、それを抜き、東京に関連に対すが、東京に関連の上に、カースである。 東京に対し、大大阪では堂々とである。 東京に対し、大大阪では堂々とである。 東京に対し、大大阪ではちゃっとは、大大阪ではちゃっとは、大大阪では登る。 何んの必要 かあった 東京に到然が付からずやっとは、東京に対からずや。ことは、大大阪では堂々と対対がある。 東京に対し、大大阪では堂々と対対が表し、東京とは、大大阪では堂々と対対が表し、海川の大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々とは、大大阪では堂々という。

0

總經費三百萬圓て着々進捗

二日午後五堂街の本部におい 及び弱告事項は左の如し 一百萬八圓 て 着 々 進北 連ヤマトホテルで開催される 一直 大 進北 連ヤマトホテルで開催される 一直 大 進北 一直 大 進北 一方 一日午前十時より大

新學制施行に伴び

水道工事

特產中央會定

時理事會

態よ出

日

現に側面的協力をなさんとす て幹部會を開催、時局に関し 特しつ、あるが各地の實行計を出ての知し 「大」とも一億五千萬圓を突破す 日滿不可分關係の强化を喚起 「た」本等來着手漸次工程も進るものと
「大」とも一億五千萬圓を突破す 日滿不可分關係の强化を喚起 「た」本等來着手漸次工程も進るものと
「大」とも本等來着手漸次工程も進るものと
「大」とも本等來者手漸次工程も進るものと
「大」とも本等來者手漸次工程も進

客貨割引運賃を特定

開拓鐵道たる使命に邁進

市街地計書に

農業移民の

催主 社本

渡りたと

外に放る

聯盟に下働きの役員が必要Ⅰ

員はテン

今の商業がまだ長春

は天幕の中にあるのに試合
は天幕の中にあるのに試合
は天幕の中にあるのに試合
は天幕の中にあるのに試合
は天幕の中にあるのに試合
は天幕の中にあるのに試合
は天幕の中にあるのに試合

中野田に 下信号さく イン に渡れた選手は暑い外に放 すがね でんなもんですか かました、希 望に聞ふやう努めませう かけ 変に聞ふやう努めませう かけ 変に聞ふやう努めませう ないんです、一覧どうした より一つの競技を取り上げ ないんです、一覧どうした より一つの競技を取り上げ てこれに至力を盡し强くな つて生徒を喜ばさうと言ふ かった と かった は かった と かった と

ち ものはや

から規則的に練習して來たがテニスもやはり學生時代中川・何事によらずさうですまれでますからね

ねところが私

して有難り側座いました はなお話を伺かせて敷きま

ルやでも大廻りして入らね ばならん状態でひどく不便 ですね 神澤 今年一杯中にはなんと かしようと す、大使館 側の方だけ

入口がないので、 人が伸びます

酒應班

ることる

なり満人にして朝鮮に出稼ぎ り、滿鮮雨當局では滿洲國人 の事件競生を

に、本会守法 三、日滿親善を喚起せよ 五、友邦日本を信頼し、も つて國力發展に査すべし 大、滿洲國に對する流言を 禁止すべ!

と支那人を確然と區別し器種り、滿鮮雨當局では滿洲國人

スや力を注ぎ衛生施設は極め で薄弱な傾向があるので整督 原警務局では道及府其の他警察方面を督興して道路の剛側 には必ず側溝をまた建築物の には必ず側溝をまた建築物の 完態を期せしめ都市衛生の 完態を期せしむることになり 各關係方面に對しこの程警告 を愛した、尚京城府の都市計 を愛した、尚京城府の都市計 を愛した、尚京城府の都市計 自丁三町笠三二六三三(三)電

開催

皴檢査制度に業界の關心大 ものに對しては新畿州諸洲國 関事の證明書を異へみだりに 支那人の入浦するのを訪止す 分證明書を設給、又圖稿すするものに對して滿洲側で

とされてゐるため今次の理事とされてゐるため今次の理事とされてゐるため今次、補別園においては 「國營檢查制度に關聯し將來同 「一部として取扱はれるもの とされてゐるため今次の理事 住目を惹いてゐる 恤兵献金

關東軍扱

支那人入國に 情へ證明書を 時在留支部人間には引揚げる ものが現はれ出したが、中に

意味が不明でしたぞ。 でも愛し目下の時間にラデオが必要であるを自認する故に 苦言を呈す。日本人は落付き が必要である特に満洲國人を リードする新京に終て大切な る報道機關たるラデオはその 使命の軍大なるを反省し今少

代小説界の王座をはつて苦心中だった。 小島政二郎 英治

樹屯か

す事が出来なかつた。

面した方が赤一色に移られて るたが、それもだん/ \ と薄 らいで僕の目の前も薄墨色の

連續講談為一席

清新味を缺

だプロの

新京中學臨海生活團第

要別を用ひる人がある。

り た場合と同様の眠りを誘ふたり めには疲勞物質に似たものを 作つて飲む法がある。 尿素薄 が多く用ひられてゐる。 アロカ が がこれだ。最近はこの二つのが がこれだ。最近はこの二つの だっしん カルモチン、アダ か ムラール、カルモチン、アダ だれもその代表的なもの、併

自 に眠る方がよい。
を用ふるのはけんのん至極で動を用ふるのはけんのん至極で

にはする。 には、生気としにかけ一度冷に、大きます。これを裏ごしにかけ一度冷 にれを裏ごしにかけ一度冷 にながあれば、生乳と間が分 にながいたけで十銭。 です。これだけで十分。 です。これだけで十分。 です。これだけで十人前で です。これだけで中らせるの にいかなってりますが、一人前の原料代 でする。 にもするのは、キ乳と間が分 にもするのは、キ乳と間が分 にもするのは、キ乳と間が分 にもするのは、キ乳と間が分

現日在本

菌ぐきに泌みる 0

っどこかへ行つてしまひへの氷水屋さんに行つて ころはありません。 よころはありません。 よ 少しかけるがあっ

が理想的です。「ムース」と番簡單なもの、ショップとフェースを混合し出来 十五度くらゐの濃さのもの ・中でも も市中で賣られてゐるのは、 ツブとフ 申し合せたやらに丸型に打ち 混合し比 出したものですが、これもア 混合し比 出したものですが、これもア メリカ式島や弾丸その他の鐏

4 71671

を用つてるる人は割に少いてスクリームのほんたらのころでこれほど日本化した



と朝鮮人と朝鮮人と朝鮮人の一大然配念 「静岡」 「静岡」 「静岡」 「静岡」 「静岡」 「静岡」 「神岡」 (大連)

谷町大家五兵衛の店に戻つて くれば、伯父上からの御書面 はんでびつくり、村上兄弟の でびつくり、村上兄弟の でびつくり、村上兄弟の でいたは試合の質最中、 こりや斯うしては居られぬと たねみをうけ、高田の馬場と でいた。

る図民の經濟

本海、頃しも平後の一時半

勇み立ちたる我が艦隊

つゝ、對馬の沖にさしかゝる。 いを対四十、二列の統陣作り いの経りである。

(第一席) (第一席) 神田 伯龍

り感心しません

るが、量を増せば身體に悪い を始さなければ效かなくな 量を増さなければ效かなくな

睡るとは

な運動が必要

どの厄介になった。だっ

番組

十八日(水曜日)

おして、一五朝の音樂(大連) 講師 秩父固太郎 講師 秩父固太郎

浪花節流行

を増さなければ放かなくなるが、量を増さなければ放かなくなれずに一部體内に残つてゐると、それがだめだり體內に溜さって、永い間には、一時に澤山飲んだと同じ標な中毒作。 だから、 健眠剤な

吹奏樂伴 大口 京清和健見國 花節(東京) 本聯合合唱團 合唱 大日本聯合合唱團 快奏樂伴奏 東京市清和 使兒團晉經歷

めけば、譽は高し劉嚴揚年今晴れて、永遠の勝関とよ

行間、爆死に輝く其の功

陸軍戶山學校軍樂脈作曲 日本陸軍の歌 職機今やと待つ程に、疾艦に 場れる信號は「皇國(みくに)

明治天皇御塾の、五條 の数かしこみで、永く 顧閾の守たれ、族も旭 日のしるしなる、わが

の利頼ふりかざし、無道 感激し、一死率公この時と、 押へつゝ、其の他の曖昧後よ第一第二職隊は、敵の行手を 士氣旺盛に天を衝く 敵陣近く追ひ迫る

能か侮る無敵國、護れ大空日を吞む、我が空軍の精鋭を、

産見舞に

田田

夜 詩 作曲

病氣見舞に

暑中見舞に

本の空を

前の先頭「スウオーロフ」の 第一弾を初めとし、彼我の打 に、天魄も崩る A しところ、銀翼嫌たり飛行り起て神州男子、空の王者り起て神州男子、空の王者 **建軍戶山學校軍樂縣 編 曲** 近藤思外作詞佐藤禎治作曲 飛行第四聯隊

飛行橋は大空高く、実施す で横上の偵察、空中最に山 河もをののぐ、勇氣礁たり



諸恩重く身は纒く、國民支援 の熟負ひて、海陸一致相起て をとる、奥岡勇武の我が特鋭、江ふ無禮の徒、正義降魔の劍 思ひぞ出づる同胞の、忍苦十 は確く五大洲、中にも壯烈廟忠魂此處に火と燃えて、武蔵 あ、十萬の英霊の、伊かに たっくす守備縁の、名にと につくす守備縁の、名にと こしへの響れあれ、名にと こしへの響れあれ、名にと 中 園 與 一 作 詞

御利用下さい

頗る經濟的

應用範圍廣く

慶質せず 長くおいても

行数もよし

地域を入りて



美味・芳香!

滋養價豐富

で



〇五畫の演画 ・ス(東京・新

連續浪花節

况(大連・新 新

の馬場山煙高田 春野百合子

と、寄せこし故こと健氣なれび東洋に、最後の勝敗決せんを勝つ、裏苦を忍 時離れ三十八年の、狭霧も深

郎、履の前額に一太刀斬りこ んだれど、卑怯なる源太左衛 門の双に倒される悲報と同時 につじ一子を分娩す、後の田 む、あゝ盧軍は神の剣 にりて、世界情ま十鷹に勝た はりて、世界情ま十鷹に勝た **瀬戸口藤吉作** 日本海内戰

一もて千に當るべし

野球大會〈大

廿三回全國中

展開八幡境内に乗入れる。 として強い はあり、一度は源される。 はのでは、一度は源される。

市况(大連・

亡きものにせんと、馬上にてなれば今夜のうちに源入邸を

とごとく、勇の権化と立たん三千年の間の神、一兵一士こ 五

獨立守備股作詞 獨立守備隊の歌

はりとして一種得りなと内部は溶けずりなと内部は溶けずででは、 のはりとして一種得いた。 のはりとして一種得いた。

2

四 ルネー作曲

フランス歩兵聯除代表的の勇力強い喇叭の響を高調したる

刀をとつて大谷と立合中に 外出中の親常勝り來り源入 郎の腕前を見て内心大いに 郎の腕前を見て内心大いに 郎の腕前を見て内心大いに をはんと密かに考へ 失はんと密かに考へ

め動め、死して護國の銀たら 義によりて、生きて至母のた 、変に暴れんとき、進退ともに

の旭日照る

聯隊行進曲

問胞數萬紅

神田 伯龍 つて養家を出奔 と対の郷土田宮 を対の郷土田宮 を対の郷土田宮 を対の郷土田宮 を対の郷土田宮 を対の郷土田宮 を対の郷土田宮

家中一統に評判もよく、殿樑の情を受け書道の指南等して、東老生動將監

屋村百姓佐吾衛門の鏡つじをとなり四石二人扶持の懇望をとなり四石二人扶持の懇望をとなり四石二人扶持の懇望を

血を、膿ぎし電・大変陽旅順口、 ・皇國のため

骸かに、見よ不死島の我郡土警報間に高鳴れば、歴火管制

第四郡

開業 の太刀を飛びし、所朝の職 のなか、あ、祖國邁る我 のとか、あ、祖國邁る我 の職の職 の職の職

たが に歸つた。やがて附近は量汁 に歸つた。やがて附近は量汁 を流したやうな闇夜が訪れ空 と入れ代々に三日月

た。其處にハッケチが白くのた。其處にハッケチが白くのた。其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處にハッケチが白くので、其處に大きので、以とうく人家を飛び出して來ましたの。ええ、び出して來ましたの。ええ、び出して來ましたの。ええ、

その夜輝子は一緒に襟崎の 家に行つた。其處は寺崎の義 家に行つた。其處は寺崎の義 別の家であつたが、義兄は會 間から開いてるたので快く輝 子に鷹對した。弟にしても段子に鷹對した。弟にしても段 からない、それには前からの ならない、それには前からの ならない、それには前からの はないと思

2、建國後の映画文化運動 本、清洲國政府落機關の映画 教育框要 教育框要 教育框要 を製作した、又關東軍は九 一八事變をその設端地北方 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大營において直接事變參加 大學也。又各地の制題行を でをした、その他滿洲事變

のがある、かくの如く本質 のがある、かくの如く本質 のがある、かくの如く本質 のがある、かくの如く本質 のがある、かくの如く本質 に手段として優越せる映画 は必然的に建園工作上の交 につて見るべきもの部としては之が根本的方策の確立 を費しなかつた為相當の瞬費 を費しなかつた為相當の瞬費 を要しながらも積極的業績 を要しながらも積極的業績 を要しながある。 として見るべきもの部く、 のに苦遠し一致協力之が研 を要しなかの
の品換に努めつった。

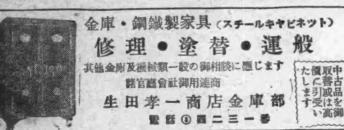
本清洲評論(八月十四日號) 「北友事變の限度」「長期 係抗とゲリラ歌」「清州拓 孫照贈産計畫に就て」の時 系照贈産計畫に就て」の時 系開贈産計畫に就て」の時 外法欄撤緩問題管見」福度 外法欄撤緩問題管見」福度 外法欄撤緩問題管見」福度

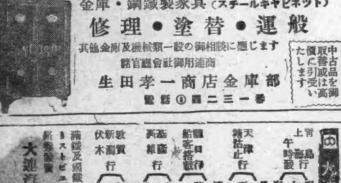
















一気にテーブルに目を伏せたまま言つた輝子はその配を をするものであり、それが彼女のであり、それが彼女の前で見せ始めた癖 であつた。この表情は二人のであった。とを證明 するものであり、それが彼女 ですが、あの人は浦州ですのの郷里に贈る澤にも行きませんがないでせら、製蔵は寄せつけないでせら、製蔵は寄せつけないでせら、

0 の映畵:

政府諸機闘の映画

で京都の御親戚に先づ落着い 明るい日の豊畑子は横崎の 親兄の古泉と共に下阪した。 京都に叔父が居るので其處に を 落着くことになつた。

(四)

慶應看護婦會

幸 清流・計画 教授 幸 清流・小敵 教授 東上流・諸曲 教授 東上流・青波町 太子 登 東上流・青波町二 カバン店 電話。五六六九番が京梅ケ枝町ニノ十

看板 3 八二八



樂派遣婦會

男女を問はず 東三男路線電張下 東三男路線電張下

新京吉野町一丁目

本會へ 本合へ

九

6

お茶

٤

自

專屬荷扱所

質入れができます



金 大二条交番前 大二条交番前 大二条交番前 大二条交番前 大二条交番前 大二条交番前 大二条交番前 大二条交番前 三四式 三四式 平林 yy 合 台 台

新流直航 ・ カ・ハ・日田帆 ・ カ・ハ・日田帆 ・ カ・ハ・日田帆 ・ は 本級前九時 ・ 株本級前九時 ・ 株本級前九時 ・ 大・日田帆 ・ 大・日田帆

御德用

な

流

質品

0

御

せいい

=

浦

屋

洋服類が出揃ま

町

三ノ三

3

三七

七花

五前

大阪商船株式會社大阪商船株式會社大阪商船株式會社等事務所置。21-五一等東海市局。21-二六等東海市局。21-二六





此の四月に大墨の文科を本 に乗せてそれに扇子までボケ に乗せてそれに扇子までボケ に乗せてそれに扇子までボケ に入れたのを思ひ出した にあった、ペッケチ持つた

+ 8 Set 狭い個人生活 の描寫

ダンサー 名養成ス入計簡單好週ス午後 名養成ス入計簡單好週ス午後 高 芳 會 位 城內東四馬路二人公益後社 第3 1 七五〇番

サック 多し御用は専門の當店に限る 富士可二ノ一五 高士可二ノ一五 三省堂製本所

帳簿專明

電(3)三三三百番

ほね 宋松城

接骨院

月賦

九

金融

ノー町船入

生共二六(3) 是

◇◇◇◇
神婦淋脚傳家

長産物腺袋の 電3 六九〇

付評一般

40 ▲金融即時長期秘密 賣買

来らる 対加 対加 丸丸 丸丸 丸丸

洋和新古

柳

衣

服

店

服服

行一日日日日日日日日日日

大和運輸公司

轍公司

外慢性語病 速迅切一极取

認公 四大阪商船出柳 電3 新聞の御申込は

0111111

0

条印 件書

受受致します で九州各郷行船車連絡規符を

家傳名文

り建 近等三等

五日、十五日、廿 十日、廿日、廿日、廿日、廿日、廿日、廿日、廿日、廿日、廿日、廿日、廿日 行近道 MANUAL REPORT OF THE PARTY OF T

家店 建家 少に不拘迅速に調製致します季節の網戸及びよし障子は多 大 長路 岡

電話 (2) 二二五七番 用 あ 3 店

古

3

T

信

店門專作製品文注

ら俺のお 引込んるる機崎の姉を

ことにしましてもですね、から言ふ結婚と言ふ結婚と言ふは順當な手續きをふみたいんですよ。だからあなたは先づ親戚に歸る。そして其處で解決するそしたら問題をはつきり解決するそしたら問題をして私達は橘崎の電にとの問題として私達は橘崎の電にとの問題として私達は橘崎の電にとの問題をして私達は橘崎の電に大との問題をして私達は樹崎の電に大きの問題をしてもなたの問題をしてもなってものですが、そりますか?」「それぢやね、一先づから言ふことにしちや如何です。「それぢやね、一先づから言ふことにしちや如何です。「それぢやね、一先づから言ふことにしちや如何です。

のした発生の情報を を受けるない。 を受けるなが、 のののでは、 ののでは、 ののでのが、 ののでのが、 ののでのが、 ののでので、 ののでので、 ののでので、 のので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 のので、 のので、

方斯コンロート

のおいます。 のおいまでは、 のでで、 のでで、 のでで、 のでである。 でなるのである。 でなるのである。 → 告 份 → 五被三

部**省** 語 院 議 院 議 體



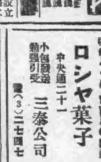


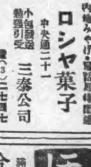
お土産を持つこ

T

5

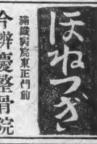


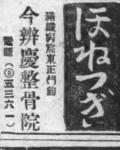












に体肉るせ耗衰

夏痩せ、夏負け恢復の絶好期夏痩せ、夏負け恢復の絶好期

せら

世る肉體は、今や生理的に新鋭なる活力 の補給を要求して居ります! の補給を要求して居ります! がイタミン獨自の賦活強壯作用はこの新 の補給を要求して居ります! 健なる活力を補給すると共に夏痩せ夏負 がなる活力を補給すると共に夏痩せ夏負



日英米佛伊瑞西瑞典諾加濠印政府製法特許・帝國學士院日本化學會受賞

獣肉の傳染病防遏に

斃畜取締規則

の綿標準を決定 慰問品募集に 場所も十個所を指定 生徒は署長の許可必要

十、滿鐵消費租合步道上 九、驛前派出所擴步道上 九、驛前派出所擴步道上

(東京國通) 五・・一五事件の 從犯として昨秋大審院で禁錮 四年の確定判決を言渡された 天城縣土浦町紫山塾頭本間憲 十一日豐多摩刑務所に下樹服 役中であつだが、特病の腎髓 役中であつだが、特病の腎髓 カリエスが易じたのを刑期二 分の一以上經過したので十六 日午後四時假出獄を許され、 っられ東京の某病院に入院し たが、同氏はこれを轉機に設 へられ東京の某病院に入院し たが、同氏はこれを轉機に設 って歐洲方面に外遊する由で

不在中に盗れる

と共に目下猖獗期 特別市建和胡同二〇四號議州 して大々的野犬狩 家人不在中を奇貨に何者か裏 して大々的野犬狩 家人不在中を奇貨に何者か裏 一十六日ー二十一 單簡の中から金の帶止『亡父 二十二日一二十 單簡の中から金の帶止『亡父 三十一日一九月 個、萬年継等員命屬類五百剛 が成大不在中を奇貨に何者か裏 を認取逃走せるを競見領警 中である を記りまりまして、机 の中から現金五、六十圓、洋 に付着か裏 一十六日一三十日 じくルビー入、人形石入各一 一十六日一三十日 じくルビー入、人形石入各一 一十六日一三十日 じくルビー入、人形石入各一 一十六日一三十日 でくルビー入、人形石入各一 一十六日一三十日 である を設見領警 中である

市民水泳大會

飛んだ從軍志願

て留置場志願となる

大會劍舞

美し少女の支援

お小遣や干人針、慰問狀も添へ

を助けて下さる事を信じます、其上兵隊さんが强いので本書に力强く思つて安心して勉强して居ります、どした他ので本書に力强く思つて安心で本書に力強く思つて安心で本書に力強く思つて安心で本書に力強をある。 をお祈り申上げます、最後では、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます、 をお祈り申上げます。

第六次移民團

日本社へ答託した いて下さる兵験さんに私達のは何とお憩の申機が御座い は何とお憩の申機が御座い を付っても不正な支那がのことを聞いてあます が何と云つても不正な支那がのことを聞いてあます。

実際にして既に詳密を受け 情を習得しだる者 関地において三年以上洋警 管制しだる者

政子来亡人は十六日天津病院を全の旨稲川氏宅に通知があった模様である 八 高山主事等の

本年內完成豫定 工は來年秋ごろ

轉した高山入十八氏は二十

中初知識病院眼科學院院科學院院

利指定

十七日より貨施規定制定

品品を重要して同胞証明で、運賃を証所管線まで無

になる北支第一線のなまく

家族同伴止式担任するこ

察官更及び同胞慰問海恤兵品

は地方事務所軽出

放生會施行

恋へるものと多大の期待かか

法院長等來京

鹿島旅順高等

合の事でという。

けられてゐる

第十三回大會

十分讀あじあで事務打合せの 検察長官、中里旅順地方法院 検の三氏は十七日午後六時二 長の三氏は十七日午後六時二

集募賞懸

輸送

◇……八島小學校四年生天野 ・ 放にお國のために働く兵隊さ ・ 人へと表書して、左の慰問状 ・ たっと表書して、左の慰問状

日殿はかりしてつらいでせ く、私たちはお家にかへつ も、私たちはお家にかへつ たけにほんとうに天殿さんにかへつ もはほんとうに天殿であますもらま をしないかはりに勉強をしてあますもらま をしないかはりに勉強をしてあます。 をしないかはりに勉強をい でが、それでは兵隊さんはおかわり をしないかはりに勉強をい のだを大切にしてるます。 を大切にしてるます。 を大切にしてるます。 を大切にしてるます。 を大切にしてるます。 のし、 を大切にしてるます。 のしないたちは、 のしないたちはなんとうに を大切にしてるます。 のしないたちは、 のしないにしてる。 のしてるます。 のしないにしてる。 のしないたちは、 のしないにしてる。 のしないにしてる。 のしないにしてる。 のしてるます。 のしないにしてる。 のしない。 のしない。 のしない。 のしない。 のしない。 のしない。 のしない。 のしない。 のとない。 のとない

本問憲一郎氏

長店組合旅館組合などから恒例により料理店

日本學術協會第十三回大會は

廿八日まで七日

赴任

稻垣中佐廿二日

日程決定

元を翻する豪華な大會の暮が 高州國の學界に輝かしい新祀 高州國の學界に輝かしい新祀

加學者一行の涿朔における日

かれること」なつたが、念

日午前十時新京穀列車で赴任 無兵分職長に榮轉、來る廿二 相垣中佐は今回の異動で錦州

程は左の如くである

▲第一日(廿二日)

大河內子離京

、夜大連放送局より特別前大連集合、午後市内見

市内曜町二丁目日建宗經王寺では例年陰暦七月十五日に日の鑑を供養する放生會を催してゐるが本年も來る二十日午では例年陰野に上る鳥獣魚類組合飲食店組合該館組合などの後援のもとに放生會を催するがあるとに放生會を催す

精靈流し 廿日西公園 で執行

のため建期されてゐたが來る 短王寺、高野山金剛寺の盂閣 盆精靈流しは本年は防空演習 | 源月池で精靈旅しを健す



山口支社長歸京

◆第三日(廿四日) ・第三日(廿四日) ・第三日(廿四日) 第二百八廿 第三日

白菊水泳場に河童連の總決算

日

●第四日(廿) ▲第五日 四時より協和會館にて工學専門學校にて部會 五日) 午後率天帝

◆第七日(廿八日) 本郷社員俱楽部にて特別講演 滿洲醫大で部會 講演 あるから御利用を乞ふと を物の吟味等面目を一新して が屋とサービス、グリルの飲 が屋とサービス、グリルの飲

より九月七日までに左の如く 京放設局より放送 京放設局より放送 全補各地を観察

する豫定である

が京秋田縣人會で は満田、宮藤南氏 の歌迎會を十四日 の歌迎會を十四日 目科業營 表 敷 疊 路 官衙御用鋪

五分酸釜山行臨時急行列車で河内子は十七日午後五時三十端京中であつた貴族院職員大 節頭の盆についた

新京輝帝列車で降任する豫定開省中の構織新京支祉山口十分の構織新京支祉山口十分 病洲與栗銀行應裁富田勇太郎 富田總裁設宴

各新聞通信社經濟配者を中銀 氏は十七日午後七時より在京 北海ホテルと

現品下見

市内日本橋通りの北海ホテル ル開業 向群和は電三・大 一入札場所 京 一入札場所 京

一、 資格 格 本事事集す 乘合自動車車掌募集

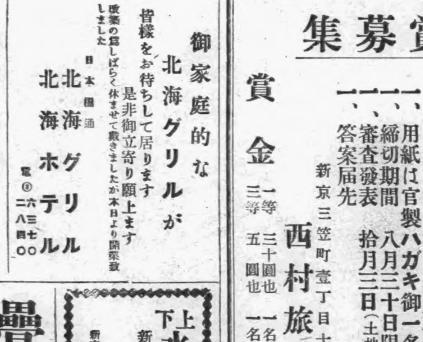
`◎◎ 募年學 株式會 至满十八才

の忘れ物

藤山疊商會 電話二一四七三八番新京朝日 通り

眼鏡。双眼鏡

専門店清眼堂で



の御用は 絶對信用の出來る 鵜殿兄弟商店 電話(三)一四八二番 室町公學校前

名名 二等

假 拾圓也 務 一名 所

地新聞紙上)

村壹丁 旅出館

に水道の故障は

店支 町野吉(湖)

同七

宮內府內務處需用科 宮内府内務處需用科金 百分/五以上 康徳四年八月廿一日午前十時東徳四年八月廿九、二十日自午前九時年時八月十九、二十日自午前九時間の軍隊日動自轉車 社

左衛門の腕まへを見せてやるか」とざいますかし

べつて行きました。

さて、原動へ担つてみると制度

そのでうない

製 資 元 友 日 い に 東京市日本機區本町三ノー

友田合資會社

個替口底・東京・九天田本橋(140、147、147)

親よりお願ひ申上げます。いつたか、早迷問答をお献しのほどを、

と、一同を支頭に残しておい

では、飲本の一人、野喜小十郎

名よ。代金引換にても即時接送す。 を地の飛店及びデバート乗品部にあり。

であるに、総者ひとりで大丈夫。 「エク、すると、曹家爵主人となったのに、総者ひとりで大丈夫。 「エク、すると、曹家爵主人となったのに、然者ひとりで大丈夫。」 「北側は、手の住居だ」

コスツ、すると、常家典主人とお

関格低廉ノ

う。 醪左駒門も、いきょか脱に唇

たら、長七郎四……すると、雷お

おができまずから、

相手が、いゃに高っき揃ってる

から、これは難くのがあたりまへ

事ができますから、何にか をますと、相信金が重ねて もかなり歌ばと振へてゐる

く飲む場合は、その前か、一

平

できないはく、大久保養を指でございますか、強盗のととろ、まこと に報答所さまで。さる軽減能なく

ま」れた恰好です。

まるで数につ

(8

きういつて影情は、ニコー

大球曹の許諾曼七郎であったのだ 大球曹の許諾曼七郎である。 競ごなし

水)

彦左出乘し(B)

(开开) (機能) 中川 雨之助 義人長七郎

1

さころが家でみると、時刻はも 一大字に関かれてあって、 おまけに に関を怒らして立ちはだかった意 てゐる。まるで寒器でも、梅ちう 立間には、あかくと灯がとるつ れには一同。いきょか拍子口 ですいました。いつまでも個人 展子も要らない。いつまでも個人 足質が近づいてまねりました。 ▶、順~主人に出る、といはつし ったい全たい、主人といよのは 無特徴の若 戦を吐りつけても

■ 「総よ、よく総つた。相談らず元 ・ 和たのは、実界の長七郎のニコニ サフと聞いて、密左衛門の前に現 して持ちうけて出りますと、機が

9

嫌はれ勝い

歌の戦を見つめたま」、松湯に二 変左衛門は、アッといつて長七 変左衛門は、アッといつて長七

たっと

でと、吹鳴る壁は、まるで、破話 の大久保査左衛門でどざる」 の音であるよと(と現れまし い。新く申すそれがしは、殿河臺 左衙門、側の自慢の大陸をはま上 でも叩きつけるやうな大質器で気で、裏ばしいのうし 「あいや、富家御主人に自粛得た ると、その際に際じて、取次 と、変左衙門が目を頭のやうに

約束する。

が淡味の気

ら百楽の長とまで言はれてゐます 酒

松族の仮症、黄鷗面を被張的能する作用で を含む)と腐敗風靡物とを、其の薬質中に を含む)と腐敗風靡物とを、其の薬質中に を含む)と腐敗風靡物とを、其の薬質中に を含む。

どうしても酒を止め 思いとは知りながら

られぬ方は、トモサ ないが、交際上で、已むなまた、酒やピールは好きで 薬腸胃新の判評

お美めします。

のの意味では、乗り入機の合 時の出版に(年日十)入機の合 時の。 〇年日十)入機の合

/は時ぬれらめ止むてしうど

勝美トモサンの販客作用が費用されて来ま 高血酸の原因ともなります。 表近、新見 世に記る、単に総行に扱いされて、アル中が戦して、胃カタル、胃酸温多、胃液温を削減して、胃カタル、胃酸温多、胃液温を 対域になって、胃をは、胃の粘膜を する人が、かなりあります。 窓幣・二日解はまだしも、膨胀性の下桐をしかし共の反面に、瀬やピールを飲むと トモサンの吸著作用とは

幸の帰る美味を変える。

スキーなどの害を、かなり級和し

胃腸を壊さないのが特長です。 を過多は勿論、下痢までも防ぎ が過多は勿論、下痢までも防ぎ

さで喰はせる



